

年月日 21 05 31 ページ 別 14 NO.

彩の国

回復をけん引する人・ヒト・ひと

日本全国が新型コロナウイルス感染症の拡大に見舞われている。景気の先行きに不透明感が漂うものの、バブル崩壊やリーマン・ショックといった未曾有の事態を経験している経営者らは「今だからこそできる」と言い切り、人材育成に余念がない。コロナ禍にある県内経済は、当面の止血措置から回復を模索する段階に移ったが、優秀な人材を基に持続的な成長への『絵を描けるか』が問われている。

田さく

さんドー大宮区ヴァン入社キ2年い工ウ目たを
さのま確地市認する田さくで埋設物

